

【参考】特特推進費配分事業の主な成果(ストック効果)

ふ頭岸壁の整備により、大型クルーズ船の接岸が可能となり、北海道観光の更なる発展に寄与

事業名:小樽港第3号ふ頭岸壁改良事業

事業主体:国土交通省

推進費配分額:事業費 201百万円

国 費 201百万円

推進費配分内容:

係船杭工 L=40m

○テーマ:

「生産空間の維持・発展」を支える社会資本整備の推進

(令和5年度実施)

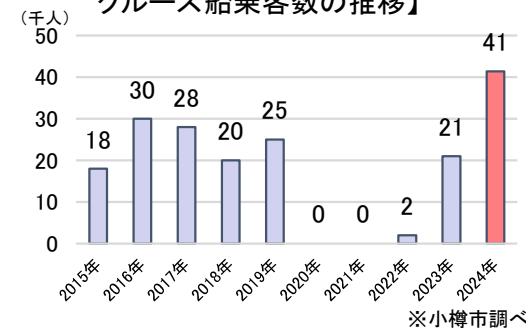
【事業完了後の主な効果】

クルーズ船寄港数や一隻あたりの乗船定員数の増加(約1,300人)が期待でき、観光・商業施設への集客効果と相まって、更なる経済効果の発生に寄与した。

【完成状況】



【小樽港を寄港地、出発地とするクルーズ船乗客数の推移】



堤防保護により、治水安全度が向上し、住民の安心・安全及び農作物の安定生産に寄与

事業名:十勝川一般河川改修事業

(十勝川音更地区東和西地先)

事業主体:国土交通省

推進費配分額:事業費 250百万円

国 費 250百万円

推進費配分内容:

堤防保護 L=1.1km

○テーマ:

「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震等の大規模災害への対応」を支える社会資本整備の推進

(令和6年度実施)

【事業完了後の主な効果】

洪水氾濫による被害(浸水面積約461ha、浸水戸数4,585戸)リスクの早期解消により、地域の治水安全度が向上した。
また、地域の重要な産業基盤である農地(全国の製あん業や菓子店に出荷される「十勝の小豆」等の必要な生産地)の保全に寄与した。

【堤防保護工施工状況】



【浸水面積(ha)と浸水戸数(戸)】

